

ゼロからわかるホンモロコ養殖 ～養殖マニュアルの作成～

千葉県水産総合研究センター 内水面水産研究所

■ 要約

ホンモロコは関西地方を中心に食味のよい淡水魚として知られており、高級魚として流通している。千葉県では、君津市などでホンモロコの養殖が行われており、当センターでは、卵の有償配付や養殖技術指導を行うことで、養殖振興に取り組んできた。

近年では、ホンモロコ養殖が全国的な広がりを見せていることから、本県生産魚の品質向上を図るため、養殖技術に関する研究に取り組み、平成29年度に養殖技術をまとめたマニュアルを作成した。

さらに、その後の研究で得られた成果などを加えて、平成30年に養殖マニュアルの改訂を行い、生産者への技術指導を実施している。

研究課題：2015-07 高付加価値ホンモロコ（子持ち・大型）の技術開発

■ 背景・ねらい

ホンモロコは、琵琶湖原産のコイ科の淡水魚で、食味が良いことから関西地方を中心に高級魚として扱われ、素焼きや甘露煮などで食されている。また、ホンモロコは比較的丈夫で、特別な設備がなくても養殖可能であるという特徴を持つことから、休耕田を利用した養殖の対象魚種として注目されている。

県内では、平成15年から君津市などでホンモロコの養殖が行われており、当センターは県内ホンモロコ養殖業者への発眼卵の有償配布や餌料培養などの技術的な指導を行ってきた。

近年、ホンモロコ養殖は全国的に普及しつつあり、産地間競争が懸念されているほか、県内生産者は他業種からの参入が多く、飼育初期の餌料培養などの技術を習得するまでは生産が安定しにくいという課題があった。

このため、ホンモロコの飼育技術に関する研究に取り組み、生産者の技術力向上のため養殖マニュアルを作成し、飼育技術の指導普及を行っている。

■ 成果の内容

- 1 研究で得られた知見などを踏まえて、平成29年に「千葉県ホンモロコ養殖マニュアル」を作成し、平成30年にその後の成果や知見を加えて改訂を行った。
- 2 このマニュアルでは、ホンモロコ養殖に必要な資材等、養殖に着手する際に必要な情報から、ふ化仔魚の餌料培養、飼育、採卵方法までを解説し、養殖を行う時に必要な内容を網羅的に記載した。
- 3 さらに、生産現場で課題となっている初期飼育時の餌料の培養や卵管理に重点を置いた要約版を作成し、現場での使い勝手を考慮して、A4紙両面でラミネート処理により防水性を持たせた。
- 4 このマニュアルの活用により、県内生産者の技術向上と生産の安定化を推進している。



養殖マニュアル（左）とその要約版（右）